

おもやいボランティアセンターは、多くの方々に支えられ活動を続けております。
みなさま、本当にありがとうございます。

収支報告 (2020年3月末現在)

概要

収入	金額
寄付金	¥6,716,479
支出	¥1,176,553

みなさま、たくさんのご支援、ご協力、本当にありがとうございます。

残額

収入	金額
支出	金額

新年度も、引き続き活動を継続して参ります。

ほっかほっかぱんぱ (特別会計)

収入	金額
支出	金額
収入	金額
支出	金額

3月以降、コロナ対策に係る活動(マスクづくり、配布、食糧支援など)も行なっております。

新年度も多くの方々からのご協力を仰ぎながら、様々な課題に対して、また新たに取組む活動など、助成金や寄付金などを活用させていただきます。どうぞ今後ともよろしくお願いたします。

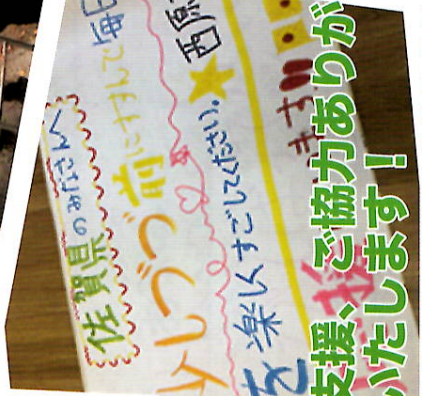
おもやいボランティアセンターは、3月末より「一般社団法人おもやい」として法人化し、活動をして参ります。

通信

令和元年度
活動報告
2020年4月発行

おもやい!

〒849-2201 佐賀県武雄市北方町大字志久 1591-4 TEL&FAX:0954-33-0444 omyoi@gmail.com



みなさま、たくさんのご支援、ご協力ありがとうございます!
今後ともよろしくお願いたします!

連携・協力団体等

- 建築プロテックネットワーク
- ONE LOVE TAKEO
- むらつむぎ
- よりみちステーション
- 土雑貨&カフェ
- 大庭早子建築設計事務所
- 株式会社中山建築工業
- 日本基督教団武雄教会
- WFWP 愛の福袋
- 湯元荘 東洋館
- 児童支援事業所カラパゴス
- 菜々
- なごみのき
- 子育て応援サークルはぐはぐ

- たんぽぽハウス
- 震災がつなぐ全国ネットワーク
- ピースボート災害支援センター
- 被災地NGO協働センター
- レスキューズトックヤード
- 中越防災安全推進機構
- 兵庫県立大学
- 災害NGO結
- OPEN JAPAN
- 日本レスキュー協会
- シャナン国際ボランティア会
- JVOAD
- ADRA ジャパン
- 日本カーシェアリング協会
- 中央共同募金会

取材協力

- 佐賀新聞、毎日新聞、朝日新聞、読売新聞、新潟日報、中日新聞
- NHK 佐賀放送局、NHK 大阪放送局、KBS九州朝日放送、FBS福岡放送、サガテレビ、ケーブールワン

▼ご寄付をいただいた皆様

大鶴振興協賛会様、西念寺様、チヤミシ様、通照院佐橋様、フナコ二郎有志様、上津江夏祭り実行委員会、曹洞宗佐賀県宗務所様、尾崎菓子様、曹洞宗15教区寺院協賛会様、養寿寺様、曹洞宗15教区教区長様、法泉寺様(複数口)、福寿院様、(株)九州コープ様、藤本和想建築様、写真洗浄あらいくま様、CIC英語幼児院様、陽興寺様、みらくる山本様、とこあところ江口様、河内佑介様、気仙沼7カ所、気仙沼秋山家様、真田繁盛様、桂政博様、西原村葛田集落様、(株)家ひき中島建設様、(株)中山建設工業様、日光山輪王寺様、岩下みちこ様、永松隆賢様、駒林良弘様、相川様、榎渡信子様、曹洞宗佐賀県宗務所佐賀県梅花大会寄付金、今泉今右衛門様、曹洞宗13教区様、竹内宣典様、東江寺様、片岡富雄様、片岡昭三郎様、片岡朋子様、大弘寺様、水町直久様、永島元気隊様、清涼寺様、おも717プロジェクト、おもしろいプロジェクト、おもしろいプロジェクト、岡山同好会池田様、法泉寺婦人会様、武雄を元気にしたい様、石井様、橋口文博様、美和台校区V.V.様、ミツカ様、おちやわんぱく様、西川武彦様、佐賀県曹洞宗青年会、直伝寺様、中勢地区様、AUTOBOX様、紀木V.V.様、富田様、室崎益輝様、宝林寺横山様、正蔵寺檀信徒の首様、天福院護持会様、勝福寺内典様、野田様、広川町社会福祉協議会様、平野小百合様、大町町社会福祉協議会様、原口様、山崎健彦様、大野様、渡邊様、榊田様、よりみち古賀様、しるのいえ様、中原久様、あん梅様、風当集落様、ボストークちゃん占い様、お百葉さん様、南薫まちづくり協議会様、宗奈奈恵様、親父のりく様、野口様、井上様、メノール学園様、平川美奈子様、水月寺様、被災地NGO協働センター様、曹洞宗婦人会様、武雄市農林課様、高野山真言宗社会人権局様、列子知様、山口り子様、おかしな様、J-CO-カントリー様、カチカチ様、静岡県ボランティア協議会様、高野山真言宗社会人権局様、仙沼小野商店様、功岳寺様(複数口)、SVTS 風組様、宮崎文化本舗様(複数口)、宗教法人真如苑様、ウチジエジ様、ホム実行委員会様、ミナトひろしま様、カチカチ様、久保理幸様、日本基督教団武雄教会様、久保理幸様、匿名希望様多数

▼クラウドファンディングによりご寄付をいただいた皆様

武原陽一様、大島恵梨佳様、東竜生様、曾我隆様、林貴花様、手嶋佐知子様、小池裕子様、大須賀秀年様、小池裕子様、藤本延啓様、舟越要様、あ・み・か・た様、菅藤珠樹様、春日惇也様、坂本ゆり様、平松理恵様、杉本ゆり様、工藤梨恵様、鳥居しおり様、橋爪ちひろ様、澤田雅浩様、小野寺歩様、ヤマガタミチ様、平田真知子様、木藤真紀様、近藤望様、小西桃桃様、谷川夢聖様、塩沼志麻様、仲村良幸様、石塚直登様、黒岩義昭様、カニシタミチ様、松本誠様、山口洋典様、ちりちりたもち様、NPO 法人みやこ様、清田翔太郎様、みなとでいじ。様、森のてごご市様、十日町ふれあいの宿交流館様、稲津秀樹様、渡辺郁子様、松尾早希子様、酒井和幸様、原野淳子様、原田ゆり子様、岡本由美様、金子幸子様、石井由美子様、吉岡真紀子様、佃川松芭様、久保緑様、梅津早子様、にんにこ被災者支援プロジェクト、和歌山様、立石真知子様、馬場裕子様、田中寛友様、藤本幸雄様、前田淳子様、網原幸様、島谷幸宏様、木下恵介様、泉恵子様、黒木麻衣様、坂井ひとみ様、咲良美登理様、伊藤リカ様、松本沙織様、小林哲治様、清本多恵子様、安田和子様、内山里江様、福島晃平様、門脇享平様、齊藤勇毅様、重石多鶴子様、白井奈保子様、松本和美様、西中あかね様、山口真樹様、武雄市ICT寺匠人材育成事業協議会様、三好誠様、友田好美様、公園よこ鍼灸院様、坂田由希子様、原田恵子様、島田佐知子様、長井自動車整備工場様、樋渡社中株式会社様、馬場信禎様、折橋祐希様、上瀧喜雅様、匿名希望様多数

▼助成金等ご協力団体

佐賀未来創造基金様、佐賀県共同募金会様、震災がつなぐ全国ネットワーク様、ラッシュユジャパン様、豪雨災害復興助成金様

▼ほっかほっかぱんぱにご協力いただいた皆様

小川啓一郎様、田中俊郎様、小川繁幸様、本山海介様、宮原耕史様、大分県建築士有志様、西村浩様、田村柚香里様、諸石紋子様、満原建設有限会社様、ピーター・トマス・ハントリ様、藤本純恵様、ValorStyleFitness 様、首藤顕道様、田中知子様、陣内尚美様、堤様、(株)石産業様、今井翔様、宮崎知子様、後藤千春様、みちる様、秀島様、宇野晃造様、伊東様、横田茶園様、宮崎様、森永様、森永様、川上かずお様、吉村大樹様、片岡宏樹様、田中秀和様、山口武大様、赤坂様、古賀里花様、井上智恵子様、山口真二様、川崎様、前田英治様、川上隆之様、松岡恭子様、高崎宏樹様、角明成様、(有)竹下建業工業様、大庭弘毅様/圭子様/咲子様/山田幸男様、わいわいプロジェクト有志一同様、洲上陽子様、小林圭一様/由枝様、宮原真美子様、ケア/リノ有志一同様、松山建築設計様、緒方大樹様、吉田充晴様、岡部誠一様、成田亮様、江崎たろう様、鈴木智恵子様、上田真樹様、吉田潤様、ナガノ様、朴智泰様、阿部俊之様、渡邊千恵様、香野幸子様、香川大学 石川様、江口蓮子様、NPO 法人リノ様、私永透様、上田亮子様、筒井峻様、わかば保育園大塚様、建築士会九州プロジェクト青年女性協議会 有志様、池田装飾 池田和俊様、富永茂樹様、匿名希望様多数

▼コンパネをご提供いただいた皆様

八坂木材様、松尾材木店様、満原建設様、有明支店様、匿名希望様多数

おも

もやいの歩み

9月7日
おもやいボランティア
センター開設

9月4日
チームおもやい
発足

2020年(令和元年)
8月28日豪雨災害発生

- 【活動内容】
- ▲ 家屋の清掃
 - ▲ 炊き出しの配食→訪問活動へ被災した家財等搬出作業
 - ▲ 相談事業(建築士・弁護士等)
 - ▲ 子どもの遊び場、サロン活動
 - ▲ 写真洗浄など



たくさんのおもやいボランティアさんが
県内外から駆けつけてくれました



第1回おもやいフェス



第2回おもやいフェス
木もくひろば



第3回おもやいフェス
しめ縄づくり



第4回おもやいフェス
おもやいカフェ



第5回おもやいフェス
交流会

被害状況

全壊	87
大規模半壊	107
半壊	759
一部損壊	24
床上浸水	773
床下浸水	4310



ぼかぼか作戦
(越冬支援)



暖房器具・
冬服の配布

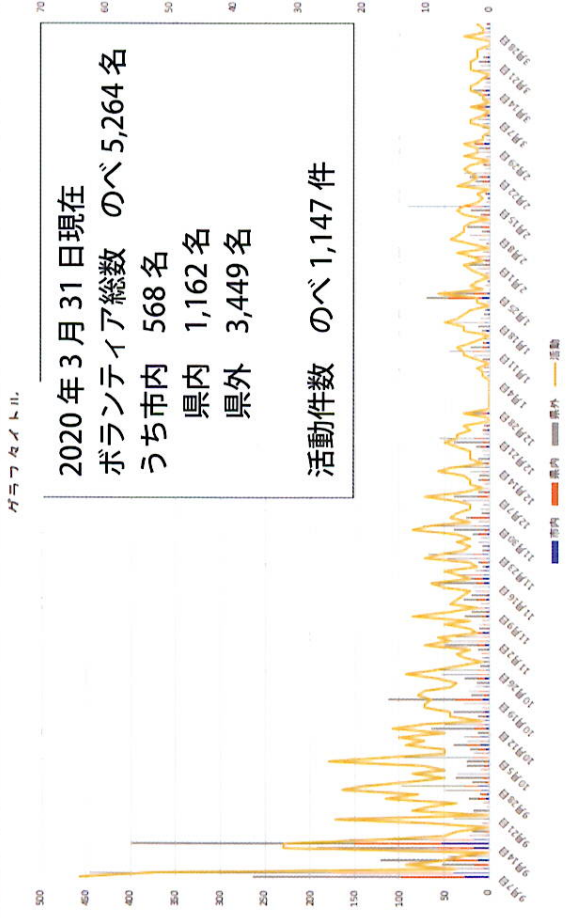


床下の清掃・消毒など

新型コロナウイルス対策のため、
3月からのボランティア受け入れ
休止

これからも
この被災地の
「復興」
を目指して…

これまでの活動実績



9月7日に民間版のボランティアセンターを設置して以来、県内外からの災害救援 NGO・NPO やボランティアが駆けつけてくださいます。これまでも他の被災地で経験された中から生まれたノウハウを佐賀まで届けていただき、その中からここ佐賀でできる方法を模索しながら活動を継続して参りました。

しかし、9月に発生した台風15号、また続けて10月に発生した台風19号により全国各地で被害が発生し、それによって多くの NGO・NPO はそれぞれの縁のある地へと活動の場を移されていきました。

私たちはその後も、地元や近隣のメンバーとともに多くの方から受け継いだ知見やノウハウを活かして、活動を継続して参りました。

災害後、片付けや掃除をどの程度までやればいいのか分からない、どういった制度が使えるのか、そもそも制度の申請はどうしたらいいのか、水害からの復旧について分からないという方が多くいらっしゃる中、3名の建築士スタッフが様々な場面で活躍をしています。

さらには、子どもの遊び場を毎週日曜日開催し、自宅が被災したことや遊びに行くこともままならない子どもたちが遊びにきたり、お迎えにくる親御さんからお子さんの食事に関する健康面の心配事の相談を聞かせてもらったりしながら、提供してもらった野菜をお配りしたりそこからできることを一つ一つ積み重ねて参りました。

暑い時期から寒い時期へと季節が移り変わっていく中、改めて暖房器具や冬用の衣類がないことに気づいたり量や床板がまだ塞がれておらず、大工さんや工務

店さんを待っているお宅へ全国から支援していただき提供・購入したコンパネを敷いたり、またライオンズクラブや震災がつなぐ全国ネットワーク、そしてコンパネカンパからのご支援でそれぞれの暮らしに合った暖房器具を提供させていただいたり、対応が続きませんでした。

年が変わりましたが床下の清掃などの対応もあり、さらには3月からは新型コロナウイルスの影響でボランティアの受け入れを一旦停止せざるを得ない状況下、期日までには味を素さんからご提供いただいた冷凍食品を休校になった子どもたちへと配布させていただきましたりと、様々な方々と連携をさせていただきながら活動を継続して参りました。

そして、6月以降の梅雨から迎える雨の時期に少しでも水害の不安を解消するために、避難の計画や備えなどできることを「できるしこ(できる限り)」続けながら「最後の一人までの復興」を目指します。

これからのおもやい

3月19日、「一般社団法人おもやい」を設立いたしました。恒常的な団体として、今後この地域の「復興」を目指して、活動を継続して参ります！

地域共創事業

おもやいフェス
おもやいカフェ
子どもの遊び場
交流拠点づくり

防災まちづくり事業

避難計画づくり
防災対策の検討
森林整備による防災の取り組みなど

災害救援事業

おもやいボランティアセンター
県内外の災害時におけるネットワークづくり

木もくひろば
インキュベーションオフィス
相談業務など
地域おこしの取り組み

「ここに住んでよかった」と思えるために
それぞれの「やってみよう」「こんなのがあったら」を実現していきましよう！

